

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2021年11月12日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	清瀬市	代表者名	渋谷 金太郎
担当者部署	総務部情報政策課	連絡先電話番号	042-497-1845
担当者役職	係長	担当者氏名	周藤 健太
		連絡先E-mail	
住所	204-8511 東京都清瀬市中里5丁目842番地		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

団体名		連絡先部署	
担当者氏名		連絡先電話番号	
		連絡先E-mail	

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	廣川 聡美
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	DX推進に関する講演会の講師をお願いしたが、情報専門ではない職員へわかりやすく資料を作成いただき、説明頂いた。質問についても、丁寧に回答頂いた。
アドバイザーへの要望事項	特になし。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年11月11日	9時00分	15時30分	120	270
	派遣形態	講演(オンライン)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	職員	50人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	DXとはどのようなもので、具体的にどのように取り組んでいけば良いか、理解していない。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	DXの内容や必要性等について理解する。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	DXに関する講演会の講師をお願いし、職員にDXについて周知した。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	職員が、DXに関する知識を身に付けることができた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他
	職員におけるDXの機運醸成	
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)		
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 研修に対する理解度をアンケートしたところ、80%以上が5段階で4以上をつけていた。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	システム標準化やAI、RPAなどの具体的な取り組みを進めていく。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

